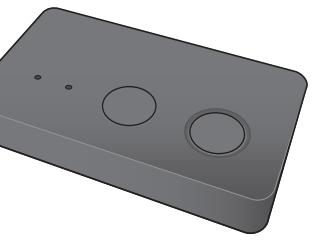




取扱説明書 ワイヤレス送信機

品番 NTN88005



Bluetooth®

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上の注意」(→ 右記)を必ずお読みください。
保証書は「お問い合わせ」欄に記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機でできること：
本機は別売のワイヤレススピーカー(品番：NTN88004)と無線接続して、本機に接続したテレビ、Bluetooth®対応機器の音声を送信して出力することができます。

パナソニック株式会社 ライティング事業部
〒571-8688 大阪府門真市門真 1048
© Panasonic Corporation 2021
F0121MH0

安全上の注意 (必ずお守りください)

■ 読った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を区分して、説明しています。	
警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	
注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	
■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)	
してはいけない内容。	実行しなければならない内容

警告
異常・故障時には直ちに使用を中止する
異常があったときには、電源プラグを抜く
電源プラグを抜く
ACアダプターを接続した状態で移動しない
接続した状態で移動させようとすると、ACアダプターが傷つき、火災・感電の原因になります。
本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない
倒れたり落すと、けがの原因になります。
●また、重置で外装ケースやトープルが変形し、内部部品が破損するなど、火災・故障の原因になります。
放熱を妨げない
●本機、ACアダプターは、本棚やラックの中など狭い空間に設置しないでください。
●本機、ACアダプターを新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆って放熱を妨げない。
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100～240 V 以外での使用はしない
内部に金属物を入れたり、水などの液体を入れたりしない
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
●油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところで使いなさい。
●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
●特にオゾンにはご注意ください。
自動ドア、火災警報器などの自動制御機器の近くで本機を使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。
病院内や医療用電気機器のある場所では使用しない
本機からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。
航空機内で使用しない
本機からの電波が運航の安全に支障をきたすことがあります。
本機は可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない
火災や爆発の原因となります。
●粉じんの発生する場所でも使わないでください。
分解、改造をしない
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
分解禁止
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。
ぬれ手禁止
雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない
感電の原因になります。
接触禁止

人の危険、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 読った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容。

実行しなければならない内容

です。

警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

ACアダプターを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、ACアダプターが傷つき、火災・感電の原因になります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落すと、けがの原因になります。

●また、重置で外装ケースやトープルが変形し、内部部品が破損するなど、火災・故障の原因になります。

放熱を妨げない

●本機、ACアダプターは、本棚やラックの中など狭い空間に設置しないでください。

●本機、ACアダプターを新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆って放熱を妨げない。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100～240 V 以外での使用はしない

内部に金属物を入れたり、水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところで使いなさい。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にオゾンにはご注意ください。

ACアダプターおよびDCケーブルのコード部や電源プラグを破損するようしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)

●機器、ACアダプターに変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

●本機に異常があるときは電源を切って、販売店にご相談ください。

ACアダプターおよびDCケーブルのコード部や電源プラグを破損するようしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)

●機器、ACアダプターに変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にオゾンにはご注意ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100～240 V 以外での使用はしない

内部に金属物を入れたり、水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところで使いなさい。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にオゾンにはご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

●電気や油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になります。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にオゾンにはご注意ください。

自動ドア、火災警報器などの自動制御機器の近くで本機を使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所では使用しない

本機からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。

航空機内で使用しない

本機からの電波が運航の安全に支障をきたすことがあります。

本機は可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因となります。

●粉じんの発生する場所でも使わないでください。

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴ったら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

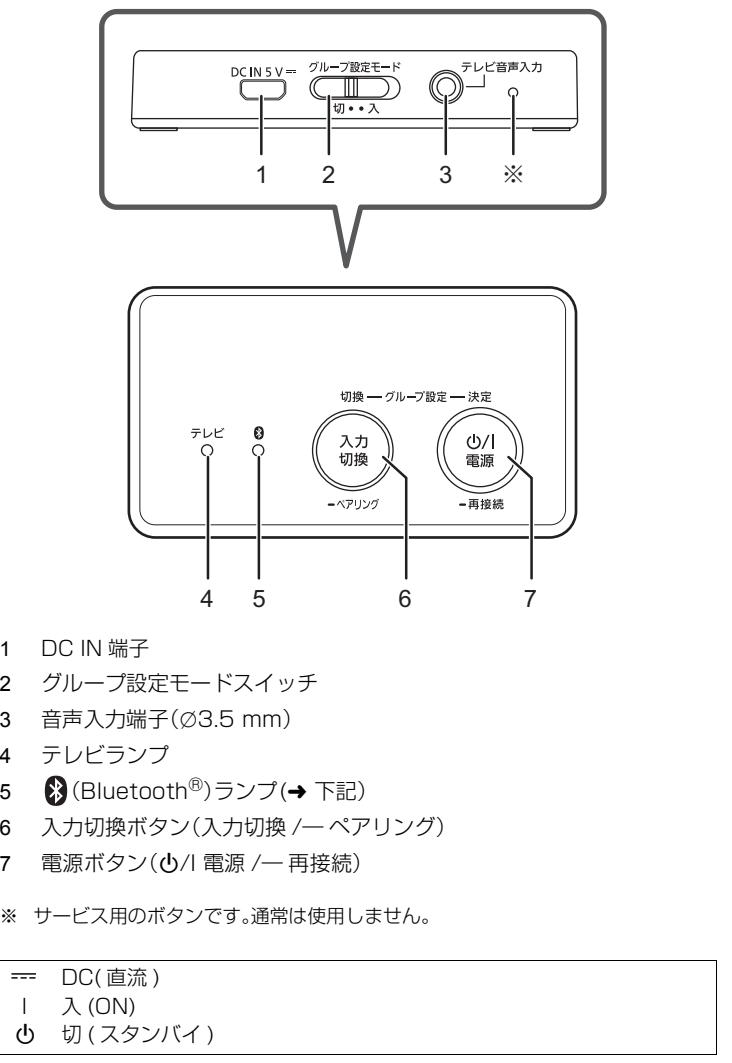
雷が鳴いたら、本機や AC アダプター、電源プラグに触れない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

雷が鳴いたら、本機や

各部のなまえ



著作権など

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では™、® マークは一部明記していません。

本機をテレビに接続する

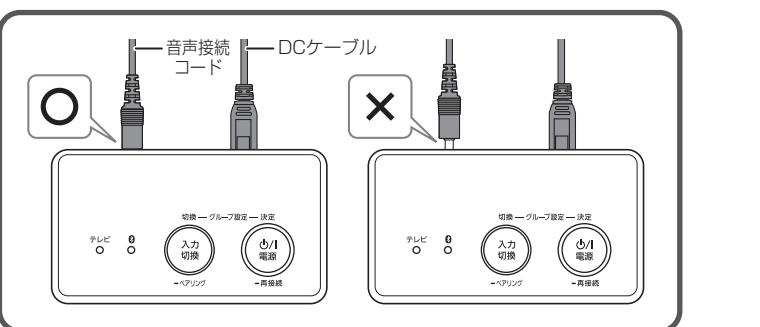
準備
● 本機を電源コンセントに接続しておく。
● DCケーブルは端子の向きを確認して、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。(斜めに差したり、向きを逆にすると、端子が変形して故障の原因になります)

準備
● 安全のため、すべて機器の電源を切ってから行ってください。
● 接続完了後、スピーカーから大音量で出力される場合がありますので接続前にテレビの音量を下げておいてください。

1 AC アダプターを組み立てる
● ACアダAPTERにDCケーブルを接続してください。
● DCケーブルは必ず付属のACアダプターに接続してご使用ください。他の機器に接続すると音割れや雑音が発生する場合があります。



2 音声接続コードで本機とテレビを接続する
● 音声接続コードのプラグは奥まで押し込むようにしてください。



1 DC IN 端子
2 グループ切換モードスイッチ
3 音声入力端子(Φ3.5 mm)
4 テレビランプ
5 ④(Bluetooth®)ランプ(→ 下記)
6 入力切換ボタン(入力切換／ペアリング)
7 電源ボタン(ON/OFF 電源／再接続)

本機の電源を入れる／切る

準備
● 本機を電源コンセントに接続しておく。

■ 本機の電源を入れるには
本機が電源に接続されている状態で、電源ボタンを押す

● 選択されている入力のランプが点灯します。

■ 本機の電源を切るには
本機の電源が入っている状態で、電源ボタンを押す

● テレビランプと④(Bluetooth®)ランプが消灯し、電源が切れます。

本機を Bluetooth® 機器に接続する

準備
● Bluetooth® 機器は本機に近く置くべく近づけておく。
● 必要に応じて、機器の取扱説明書で操作方法などを確認しておきます。

■ 本機を Bluetooth® 機器にペアリング(登録)して接続する

1 本機の電源を入れる(→「本機の電源を入れる／切る」(上記))

2 本機の入力切換ボタンを押し、入力を「Bluetooth®」にする

● ④(Bluetooth®)ランプがゆっくりと点滅(約4秒間隔)し、入力が「Bluetooth®」になります。

3 本機の入力切換ボタンを約5秒押したままにする

● ④(Bluetooth®)ランプが点滅(約1秒間隔)し、ペアリング(登録)モードになります。

4 Bluetooth® 機器の電源を入れ、Bluetooth® 機能を有効にする

5 Bluetooth® 機器のBluetooth® メニューから、機器名[NTN88005-1]を選択する

● [NTN88005-1]が表示される前にBDアドレス(Bluetooth® Deviceアドレス:機器によって表示される固有の英数字)が表示される場合があります。

(Bluetooth® 機器によっては、上記以外の機器名(PAFW001など)が表示されることがあります。[NTN88005-1]を選択してください)

● バースタの入力を要求された場合は、本機のスキー「0000」[ゼロ四ヶ]を入力してください。

● Bluetooth® 接続が完了すると、④(Bluetooth®)ランプが点滅から点灯に変わり、ペアリング(登録)が完了して接続状態になります。

6 本機と Bluetooth® 機器が接続状態になっていることを確認する

■ お知らせ
● 表示される機器名の末尾の数字は現在設定されているグループの番号です。上記の例では、「グループ1」に設定されています。

● 2つ以上に機器の接続が完了したかったときにはペアリング(登録)モードが解除されます。(ペアリング)再度、登録をやり直してください。

● 本機に登録できるBluetooth® 機器は最大8台です。最大登録数を超えて登録すると、Bluetooth® 接続した順番が古いものから上書きされます。再度お使いいただくには、登録をやり直してください。

7 登録済みの Bluetooth® 機器と接続する

1 本機の電源を入れる(→「本機の電源を入れる／切る」(上記))

2 本機の入力切換ボタンを押し、入力を「Bluetooth®」にする

● ④(Bluetooth®)ランプが点滅(約0.5秒間隔)します。

3 Bluetooth® 機器の電源を入れ、Bluetooth® 機能を有効にする

4 Bluetooth® 機器のBluetooth® メニューから、機器名[NTN88005-1]を選択する

5 本機と Bluetooth® 機器が接続状態になっていることを確認する

■ お知らせ
● 本機には音量調節機能を搭載していないため、テレビの仕様によっては音量調節ができない場合があります。

● テレビのヘッドホン端子に接続時、テレビのスピーカーとヘッドホン端子の両方から音声が出るように設定できるテレビもあります。

■ お知らせ
● 本機は、最後に接続した機器を記憶しています。手順3(→ 上記)のあとに自動接続する場合もあります。

■ お知らせ
● 本機は、最後に接続した機器を記憶しています。手順3(→ 上記)のあとに自動接続する場合もあります。